

2015/1/30

災害廃棄物の処理に向けた取組みについて (東日本大震災)

宮古地区広域行政組合
事務局施設課

本資料の主な内容

- 1 震災後の対応
- 2 廃棄物処理施設等の概要
- 3 災害廃棄物の処理実績
- 4 災害廃棄物の処理状況
- 5 災害廃棄物処理の課題

1 震災後の対応

(1) 被災状況の把握

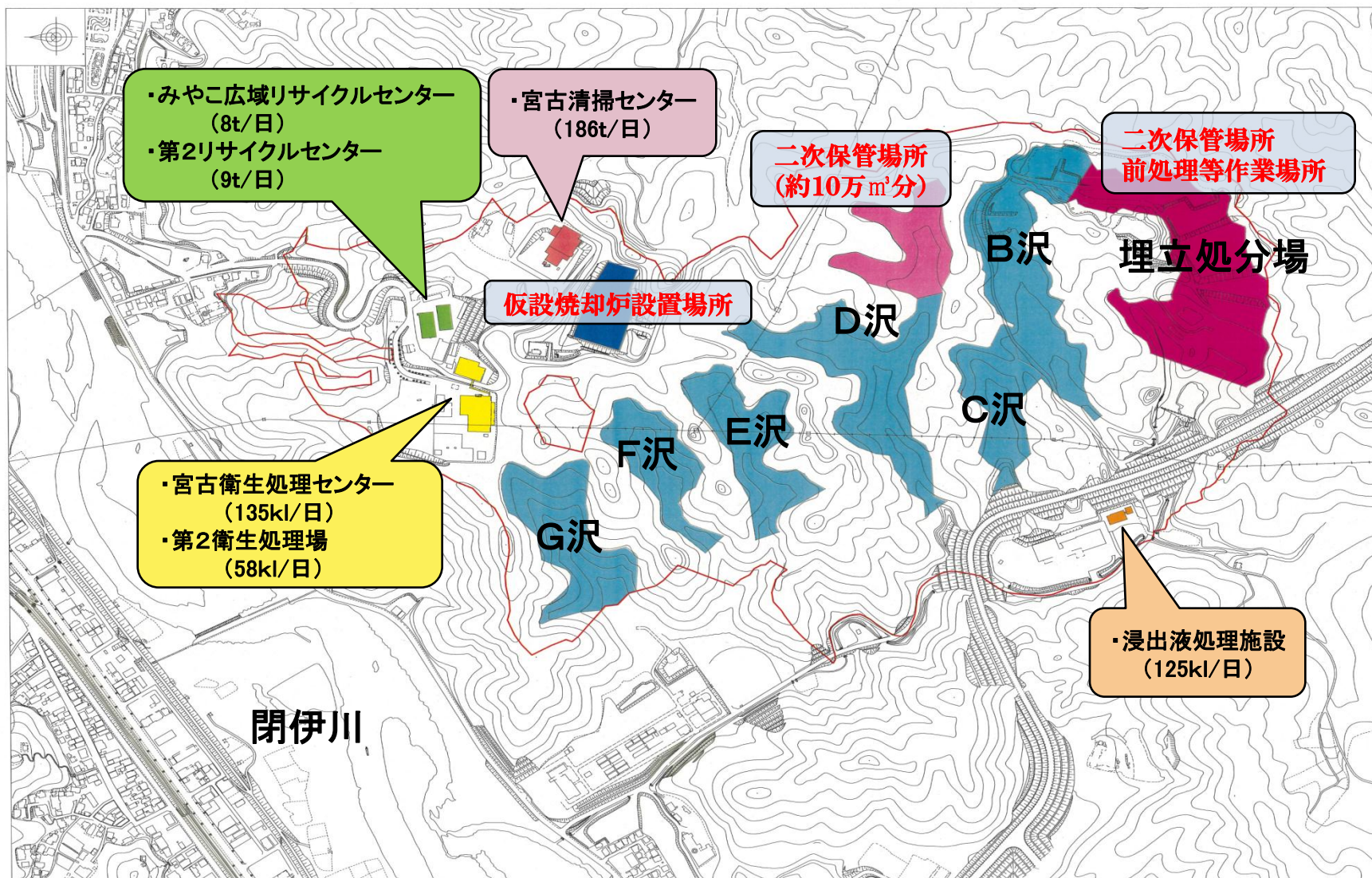
- ・組合施設、搬入路、構成市町村、廃棄物処理業者など

(2) 災害廃棄物の受入準備

- ・受入対象物(可燃物・不燃物・し尿)の検討
- ・受入方法等(計量方法・搬入ルートなど)
- ・二次保管場所及び前処理等作業場所の確保(埋立処分場)
- ・二次保管場所の整備開始(D沢予定地に10万m³分)
- ・前処理施設の設置等の検討

(3) 構成市町村及び県との連絡調整

2 廃棄物処理施設等の概要



3 災害廃棄物の処理実績

(1) 可燃系災害廃棄物(焼却処理)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合 計
組合保管分	3,678トン	4,225トン	1,259トン	9,162トン
直接搬入分	461トン	42トン	4トン	507トン
JV搬入分	1,361トン	2,433トン	2,296トン	6,090トン
合 計	5,500トン	6,700トン	3,559トン	15,759トン

(2) 不燃系災害廃棄物(埋立処分)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合 計
JV搬入分	—	20,180トン	54,357トン	74,537トン
仮設炉焼却灰	—	—	10,322トン	10,322トン
合 計	—	20,180トン	64,679トン	84,859トン

(3) 木くず(リサイクル)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合 計
組合保管分	—	2,237トン	2,213トン	4,450トン

4 災害廃棄物の処理状況

1-1 組合保管場所(D沢):木くず(保管状況)



4 災害廃棄物の処理状況

1-2 組合保管場所(D沢):木くず(搬出作業)



4 災害廃棄物の処理状況

1-3 組合保管場所(D沢):木くず(前処理作業)



4 災害廃棄物の処理状況

1-4 組合保管場所(D沢):木くず(搬出完了)



搬出量約12,500トン

4 災害廃棄物の処理状況

2-1 組合保管場所(処分場): 畳(保管状況)



保管量約1,400トン

4 災害廃棄物の処理状況

2-2 組合保管場所(処分場): 畳(前処理状況)



4 災害廃棄物の処理状況

2-3 組合保管場所(処分場): 畳(処理完了)



搬出量約1,400トン

4 災害廃棄物の処理状況

3-1 ごみ焼却施設:ごみピット搬入状況①



4 災害廃棄物の処理状況

3-2 ごみ焼却施設:ごみピット搬入状況②



4 災害廃棄物の処理状況

4-1 埋立処分場:埋立処分前

埋立完了地
(軽微変更増量予定地)



4 災害廃棄物の処理状況

4-2 埋立処分場:埋立処分状況①



4 災害廃棄物の処理状況

4-3 埋立処分場:埋立処分状況②



4 災害廃棄物の処理状況

4-4 埋立処分場:埋立処分状況③



4 災害廃棄物の処理状況

4-5 埋立処分場:埋立処分状況④



4 災害廃棄物の処理状況

4-6 埋立処分場:埋立処分完了



4 災害廃棄物の処理状況

5-1 埋立処分場：仮設炉焼却灰等処分状況①



4 災害廃棄物の処理状況

5-2 埋立処分場：仮設炉焼却灰等処分状況②



5 災害廃棄物処理の課題

(1) 大規模災害に対応した処理計画の構築

- ・構成市町村との連携による役割分担
- ・二次仮置場所及び前処理等実施場所等の確保
- ・受入方法等(計量方法・搬入ルート・安全確保など)
- ・ごみ質に対応した適正処理

例:低質ごみ・・・畳、布団(含水率が高い)

高質ごみ・・・可燃混合物(状態によりばらつき)

(2) 災害不燃物等埋立完了地の適正管理

- ・災害不燃物埋立完了地の管理(短期間に相当量埋立)
- ・焼却灰等埋立完了地の適正管理

以上

ご報告とさせていただきます。

ありがとうございました。